

いのちの大学構想ご支援のしおり

研修施設グリーンオアシス建設と
水輪ナチュラルファーム農地取得支援のお願い



水輪の会・いのちの大学設立委員会

〒 380-0888 長野県長野市大字上ヶ屋 2471-2198

電話 026-239-2630(代表)

FAX 026-239-2736

Eメール suirin@suirin.com

URL <http://www.suirin.com/>

「いのちの大学構想」実現に向けて...

30年前の昭和 50年 4月 3日午後 2時 1分、私どもに一人の女の子が生まれました。その日は様々なことが重なり、医師も助産婦も不在の中、娘は産道を抜け出る事が出来ず 5時間後に医師が来たときは母子共に既に青息吐息の状態、やっとのことで生まれた娘は前頭葉損傷という重度の障害を持ってしまいました。

当時東京で勤務していた私たちは、様々な検査の末、生後 10ヶ月目に、将来歩くことも話す事も出来ず、食べることもすら全面介助が必要であり、10才位の寿命であることを宣告されました。傷心の中、生まれ故郷の長野に帰省し実家に身を寄せながら、それでもこの子の為に何か出来ることはないのかと東奔西走し医療のこと、福祉のこと、生活のこと、教育のことなど思いつくことは全て取り組んでまいりました。しかし、どんなに制度が整っても、お金があっても、人々の助け合いがあっても人間としての根元的な心の苦しみや悲しみは癒されることはなく、絶望の中でありました。

それまでの 5年間の活動を精算し、飯綱山の麓で娘と三人の隠遁生活に近い生活を始めたのは既に 25年も前のこととなります。この中で人間の心の仕組みや生きる意味や目的、人間の価値など哲学や科学、医学や歴史など色々な書物を読み、またその道の先生方をお招きし、学びを深める日々が続きました。

最初はたった二人から始まった学びも 3年を過ぎたころから一人参加し、二人参加し、10年の歳月の中で何時しか大勢の方達が集まるようになってまいりました。わずか 22坪の小さな家は人々であふれ、それまで来訪していた方々の協力で水輪という建物が 1993年に完成しました。様々な学びの会が開催されるようになりました。1996年夏、娘の事に少し安心していた私達でしたが、娘は突然の危篤に陥りました。100日に及ぶ闘病生活はそれまでの人生の中で最も過酷なものでした。気管切開、鼻からチューブによる食事、感染症の後遺症など、退院後も二人かがりて 24時間体制の介護はそれまでの生活を一変させ、入退院を繰り返す日々、仕事も生活も成り立たない 1年が続きました。

この 1年の試練を経てゼロからの再スタートとなりました。娘の介護中心の生活の中に様々な心の悩みを持った若者達が水輪を訪ねて来るようになり、何ヶ月かの学びの滞在を経て、社会復帰していくようになりました。この 10年ほどで 250名以上の若者が水輪を卒業し社会に再び巣立っていき、現在は 10人の若者達が共に生活をしています。

私たちは飯綱に来た当時から人間学発信の場として「いのちの大学構想」というものを温めてきました。それはいのちの本源に立ち返る生活体験に根差した、生から死まで共に生き合える知的創造生活空間であり、その必要性を感じて参りました。水輪の東に広がる 15,000坪 5町歩の遊休農地は、実践と学びの生活を支える農業生産と、大地とのふれあいの中で生まれてくる心の再生を助けるという大きな役割を果たす場と確信しておりました。長年の地道な活動の中で 1998年水織音というスペースがさらに建設され、施設の拡充が図られました。

そして今回内観療法、芸術療法、ケアリスナー（カウンセリング）、養生ステイ、療養、ヒーリングステイの充実、社員教育などを中心とした様々な教育と研修を行える施設グリーンオアシスの建設と隣地の農地を用いての園芸療法、無農薬による自然農業、環境保全を目的とした農業公園化構想を実現するために農地の取得を決意いたしました。

2003年 12月に農地取得のために農業生産法人(株)水輪ナチュラルファームを資本金 1,000万円で立ち上げ、

また 2005年の 8月に研修施設グリーンオアシスの建設のため有限会社グリーンオアシス

を資本金 4,000万円で立ち上げました。しかしながら、この「いのちの大学構想」

の実現には多大な資金が必要であり、将来世代に対して責任ある意識の遺産を、

次世代からさらに次の世代に永続的に継承してもらうためにも、

ご支援をお願いするに至りました。

別添のパンフレットにこの「いのちの大学構想」について詳しく述べさせて頂いており、またご支援の方法も、右に 5通り提案させて頂いております。いのち輝く夢を共に実現するためにこの計画にご賛同頂き、何卒ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

くお願い申し上げます。

2005年秋

塩澤みどり・塩澤研一



いのちの大学構想

グリーンオアシス建設と水輪ナチュラルファーム 農地取得についてのご支援の内容と方法



「いのちの大学構想」の一環として「研修施設グリーンオアシス」の建設と「水輪ナチュラルファーム」農地取得についてご支援頂きたく、その内容を説明させて頂きます。グリーンオアシス建設については現在建設費の70%が確保され、2006年4月竣工に向けて計画が進行中です。グリーンオアシスの建設資金の不足分については資本金の増資の方法と、利用券の事前購入をお願いしています。また水輪ナチュラルファームの農地取得についてはナチュラルファームの会員権（農産物のオーナー権）及び発行予定の「いのちの大学新聞（仮称）」の広告費としてご支援頂ければと計画しております。農地は農家または農業生産法人でないとい取得できず、また法人は実際に農業に従事する人が資本金の75%を保持するという条件があり、多数の方からの出資を募ることができません。そこで下記のような5通りの方法でご支援下さいますようお願い申し上げます。「いのちの大学」の実現に向けてぜひ応援頂きたく重ねてお願い申し上げます。

いのち輝く夢を共に実現するために.....

水輪ナチュラルファーム会員権（生産される農産物のオーナー権）

10年間の会員権利金 100万円（年間10万円×10年分、一括払い）1区画100坪 100区画

水輪ナチュラルファームの総合計画に沿って農産物の生産が出来ます。

農園の総面積は15000坪。遊歩道や木陰などがあり、半地下の温室も計画されています。園芸療法で利用する部分等を除いた10000坪を100区画として会員の方々に10年間利用していただきます。栽培の基本は無農薬、無化学肥料、不耕起有機栽培によるものでナチュラルファーム全体の構想に沿った参加です。かつては牧草地として利用され現在まで農薬を使わずに肥沃な農地となっています。会員運営会議により年間の計画を立て、開園祭や収穫祭、感謝祭など様々な催しを計画、冬場は研修会や懇親会、生産・加工された食品を用いた試食会や健康自然食・料理教室なども計画されています。生産は水輪スタッフに委託することもできますが、毎月1回ほど、青空の下、畑を耕し、種を植えたり、収穫したり、夜は自分を高めるセミナーに参加するなど充実した生き方ができると思います。

会員権は10年で終了しますが、その後会員本人はナチュラルファームの名誉会員として様々な活動に参加出来ます。水輪、水織音、グリーンオアシスの利用が水輪会員と同等の権利で利用できます（会員会費で、養生ステイ・ヒーリングステイなどの宿泊や企画等への参加が可能です）

ご支援頂けます方は申込み用紙にご記入の上、お送り下さい。定款を持参の上、直接お伺いして詳細をご説明をさせて頂きます。内容をご確認の上、権利金のお振り込みをお願い致します。振り込み確認後 1週間以内に会員権利書をお送りさせて頂きます。開園は2007年春の予定です。

会員権利金振り込み先

八十二銀行本店営業部 普通口座 1058381 名義・株式会社水輪ナチュラルファーム

有限会社「グリーンオアシス」の増資として 増資額 合計 5,000万円

研修施設グリーンオアシスの建設資金並びに運営資金として増資のための出資をお願い申し上げます。また水輪ナチュラルファーム農地取得支援の為に貸付金としても計画させていただいています。

1件につき200万円（1口5万円40口）20件 合計800口 4000万円（20人以内です）

1件につき100万円（1口5万円20口）10件 合計200口 1000万円（10人以内です）

（有限会社法では最高50人以下の出資者との制限があります。現在15名の出資者がいます）

ご出資頂けます方は申込み用紙にご記入の上、お送り下さい。改めて定款をお持ちし、詳細について直接ご説明をさせて頂きます。内容を十分ご理解頂いた上で出資金のお振り込みをお願い致します。

ご出資頂いた方はグリーンオアシスのご利用を始め水輪、水織音、水輪ナチュラルファームの利用について水輪会員同様にご利用頂けます。

資本金振り込み先 八十二銀行本店営業部 普通口座 1088205 名義・有限会社グリーンオアシス

グリーンオアシスの利用券 5万円の購入(何口でも購入いただけます。1万円×5回券)
利用期間は10年間です(ただし、年20%以下、最短5年間でのご利用をお願い致します)。宿泊費、物品購入費、セミナー参加費、青空の下で、畑から収穫したものをそのまま食せる野外料理や、森林浴等も取り入れた社員研修費等いずれも利用可能です。この利用期間の間、運営資金として活用させていただきます。

申込み用紙にご記入の上、下記の住所まで郵送またはFAXでお送り下さい。1週間以内に利用券をお送りさせていただきます。利用券の到着後1週間以内に下記の口座に代金をお振り込み下さい。

振り込み先 八十二銀行本店営業部 普通口座 1088205 名義・有限会社グリーンオアシス

広告宣伝費として一口10万円から100万円まで

2006年4月のグリーンオアシス竣工式に合わせて新聞(いのちの大学・グリーンオアシス・水輪の会・水輪ナチュラルファームについての総合誌)を発行します。年間4~5回の発行で部数は400部です。

新聞サイズはA4・12ページから16ページ5段組で広告欄は1段4分の1、1段2分の1、1段、2段、3段の5通りです。

広告は年間10万円(1段4分の1)、20万円(1段2分の1)、30万円(1段)、50万円(2段)、100万円(3段)で年4~5回発行します。(会社の経費として支出可能です)第1回目の新聞の発行は2006年4月10日です。広告の申込みは2006年3月10日まで。同封の申込み用紙にご記入の上、下記の住所まで郵送、またはFAXでお送り下さい。詳しい資料をお送り致します。広告の版下は当方で作成させていただきます。指定文字等がありましたらお送り下さい。

振り込み先 八十二銀行本店営業部 普通口座 1088205 名義・有限会社グリーンオアシス
郵便局 振り替え口座 00500-8-95070 名義・有限会社グリーンオアシス

「水輪の会」賛助会費として 一口1万円以上

「いのちの大学構想」の趣旨にご賛同頂き、応援頂ける方は「水輪の会」への賛助会費としてご支援下さいませ。恐縮ですが一口1万円以上をお願い致します。

これを期に水輪の会員としてご参加頂ければ大変嬉しく存じます。

水輪の会入会金

個人10万円 年会費1万円 法人30万円から 年会費2万円から(社員数によります)

の賛助会費は水輪の会の特別会費としてグリーンオアシスならびに水輪ナチュラルファームの活動に対し貸付金または支援金として拠出致します。賛助頂けます方は申込み用紙にご記入の上、下記の住所にお送り下さい。

また、会員としてご参加頂けます方には入会要項をお送りさせていただきます。会員になりますと会員会費で水輪、水織音、グリーンオアシス、水輪ナチュラルファームの様々な企画に参加でき、また水輪でのご自分の企画が開催出来るなど様々な利用が可能です。

振り込み先 みずほ銀行 長野支店(普通)1620273 水輪の会
郵便振り替え口座 00550-0-6511 水輪の会

詳細はお問い合わせ下さい

住所 〒380-0888長野市大字上ヶ屋2471番地2198

電話 026-239-2630 FAX 026-239-2736

Eメール suirin@suirin.com ホームページ <http://www.suirin.com/>



